



# にかほ市議会だより



バケツリレー



放水訓練



救急救命訓練

(にかほ市防災訓練大会)



緊急搬送訓練

## 9月定例会

平成20年度各会計決算報告	2
平成21年度各会計補正予算	3
一般質問	4
議案質疑	8
会派報告	9
議会活動・請願・陳情	11
委員会報告	13

# 決算報告

平成20年度の一般会計、特別会計、企業会計の決算が9月定例会で報告され承認されました。一般会計においては、歳入金額148億5400万円に対し、歳出金額144億5000万円で、約4億400万円の黒字決算であります。また、特別会計においても、全ての事業が黒字決算であります。したがって平成20年度の事業は、一部繰越明許費がありますが、計画通りに実施出来たものと判断されます。また、企業会計について、ガス事業会計では原材料費の高騰や熱量変更事業に伴う開発費償却が5年間続き、水道事業では新たな水源開発や計画的な石綿セメント管更新工事等について報告がありました。

## 1. 一般会計

(単位:円)

歳入金額	歳出金額	歳入歳出差引額
14,854,432,931	14,450,323,062	404,109,869

## 2. 特別会計

(単位:円)

項 目	歳入金額	歳出金額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業特別会計事業勘定	3,270,223,412	2,893,800,492	376,422,920
国民健康保険事業特別会計施設勘定	100,185,542	79,506,458	20,679,084
後期高齢者医療特別会計	210,913,605	210,418,360	495,245
老人保健特別会計	322,073,870	314,901,458	7,172,412
簡易水道特別会計	60,721,939	56,919,143	3,802,796
公共下水道事業特別会計	1,442,056,397	1,410,663,675	31,392,722
農業集落排水事業特別会計	432,999,145	431,747,925	1,251,220

## 3. ガス・水道事業

(単位:円)

事業別		項 目	収入金額	支出金額
企業会計	ガス事業会計	収 益 的	432,488,511	611,071,563
		資 本 的	130,380,250	199,997,122
	水道事業会計	収 益 的	477,430,030	452,395,887
		資 本 的	193,145,365	544,531,345

# 補正予算

平成21年度一般会計補正予算(第5号)は4億7,026万3千円を増額し、総額157億3,044万1千円になりました。

歳出の主なものとしては、家屋全棟調査準備業務委託に831万4千円、子育て応援特別手当支給費に2,448万円、「ふるさと雇用再生臨時対策基金事業」関連委託料に3,101万2千円を追加。土木費では、道路橋梁新設改良費の役場1・2号線道路改良事業及び山ノ田前川線道路改良事業の実施内容等の変更により委託料1,232万円、工事請負費2,650万円を追加計上。教育費では、平沢小学校耐震化工事に811万7千円、仁賀保統合中学校建設事業費で旧校舎解体工事等に8,200万円、備品購入費に6,300万円を追加計上しています。特別会計、企業会計についても補正予算が計上され可決されました。

平成21年度一般会計、特別会計の各補正予算は次のとおりです。(単位:千円)

会計別	既定額	今回補正	合計
一般会計	15,260,178	470,263	15,730,441
国民健康保険特別会計事業	3,189,415	72,979	3,262,394
国民健康保険特別会計施設	78,876	16,679	95,555
簡易水道特別会計	183,640	504	184,144
公共下水道事業特別会計	2,226,948	△5,422	2,221,526
農業集落排水事業特別会計	483,262	1,150	484,412
ガス事業会計	670,858	8,352	679,210
水道事業会計	477,949	2,192	480,141
合計	22,571,126	566,697	23,137,823

## 臨時会の開催

下記の日程で臨時会が行われ、次の議案が承認・可決されました。

### 【期日・議案】

- 7月22日
  - ・土地の処分について(黒川地内他)
  - ・平成21年度にかほ市一般会計補正予算(第4号)について
- 8月19日
  - ・にかほ市防災行政無線施設整備工事請負契約の締結について

### 請願第2号に関する一連の新聞報道等について

議長として、今般請願書の取扱いにおいて市民に疑問を抱かせた事に対し遺憾の意を表し、ご迷惑をかけたことに陳謝申し上げます。

公正な議会審理については当然なことであり、今後共これを旨として議会運営にあたってまいります。

にかほ市議会議長 竹内睦夫



▲ 建設中の仁賀保統合中学校



副 議員 佐々木 平

## 観光について

**質問** 300万人の観光客を当市に呼び込み、その10%の30万人の宿泊をどう考えていくのかお伺いします。

**市長** 民宿などの受け入れ体制の整備や観光協会、商工会を初めとする各種団体との連携を強化しながら、一生懸命努力しているところです。

**質問** 宿泊施設の整備に関する助成金制度を設ける事について。

**市長** 観光施設誘致条例の見直しも含めて、今後どういうことを支援できるのか検討します。

### 公園と道路について

**質問** 芭蕉公園は市民が歩いて行ける場所ですので整備する必要があると思いますが。

**産業部長** 樹木の手入れとあわせ下刈りを継続しながら、木々の成長とともに憩いの場となるよう整備を続けてまいります。  
**質問** 奈曾の白滝の整備について。

**産業部長** 自然環境保全に十分

配慮しながら整備を図ってまいります。なお、ねがい橋から滝周辺が展望できるよう枝払いの作業もいたします。

**質問** 高森眺望台の案内看板を観光地のひとつとして整備をする必要があるのでは。

**産業部長** 見えやすいように県と設置位置について協議しております。

**質問** 向山白山道路について。  
**市長** 23年度から実施を計画しております。

**質問** 営業課新設について。  
**市長** 提案のあった営業課については今後の課題ではないかとそのように考えているところであり、あります。



▲ 奈曾の白滝

# 9月定例会一般質問

## にかほ市の図書館政策について



議員 竹内 賢

**質問** 宝くじ事業の活用が出来ないことが判明するまでの経過について説明をいただきたい。

**教育長** 20年3月27日に19年度、図書館協議会を開催、にかほ市の計画案を説明、5月9日宝くじ助成の件で県へ出向き次年度の申請は12月ごろと確認、5月28日20年度協議会を開催、6月6日整備計画書を策定。6月20日関係者に配布、9月ごろ問い合わせに対し12月にならないと新年度の要綱内容が確定しないと連絡、11月中旬申請する事業内容を協議、12月上旬に県より書類を送ってほしいとの指示があつて提出。12月下旬に確認したところ助成事業の対象にならないと連絡があつた。

**質問** 図書館整備計画を具体化するための検討に

ついて。  
**教育長** 象潟地区については、内部改修によって拡充できないか検討中。

**質問** 協議会の審議状況と特徴的な意見はあつたのか。  
**教育長** 子供読書活動の推進、各小学校へ団体貸し出し、読み聞かせボランティアの新人向けの研修会を開いてほしいなどがあり、にかほ市子供読書支援センターの設立のことが中心でした。

**質問** 購入する図書等の選書の基本的な考え方について。  
**教育長** 各図書館・室でそれぞれの本の蔵書バランスを考慮し計画的に選択しています。

### 市営住宅について

**質問** 市が退去を求める場合は市が費用の負担をする制度を。

**市長** 動産移転に相当する部分については早急に新たな制度をつくる検討を進めたい。

**質問** 建物の構造などが原因で入居者に修繕費の負担は。

**市長** 入居時に説明して御理解をお願いしています。補修費用については、入居者負担を基本として考えています。



小川 正文 議員

## 行財政改革大綱・集中改革プランについて

**質問** 自治基本条例は平成17年度からの目標で住民みずから策定に携わり創られた条例であります。この条例に対して市長の思い、決意をお聞きいたします。又、実行していく職員を代表して総務部長に市民の意気込み、思いについて伺います。

**市長** 市長選挙公約・約束で掲げた項目で市政運営の骨格となる条例が必要と取り組んだものです。市民と情報の共有に努め協働のまちづくりを進めていきたいと考えています。

**総務部長** 職員は市民全体の奉仕者であり公正公平な市政運営を強く自覚し住民福祉向上に努めることを改めて認識しています。

**質問** 職員定数の適正化計画で職員の適正人員は幾らと考えますか。職員減による市民サービスへの影響はどうですか。臨時職員は増えていきますかお伺いします。

**市長** 行政改革推進室を設け組織機構・民間委託等を検討し新

たな数値目標を作成して行きたいと思っています。職員の適材適所への配置・民間委託・指定管理者制度を活用し市民サービス向上につなげます。臨時職員のあり方についても検討していきます。

**質問** 液化天然ガスの今後の見通しについて、経年管の入れ替え工事内容について、公営企業運営審議会の進捗状況について伺います。

**企業管理者** 購入LNG（液化天然ガス）の価格変動は原油価格の変動に追従する傾向にあります。複合エネルギーとしての利活用を提案していきたいと考えます。事業経営を圧迫しないように公共下水・上水の経年管の入れ替えは、道路改良と同時施工で行ないます。ガス事業の望ましい経営のあり方について審議をお願いします。



# 9月定例会一般質問

## にかほ市行財政改革大綱・集中改革プランについて



伊藤 知 議員

**質問** 平成21年度末の経費削減達成率はどのくらいになりますか。経費削減計画で当初計画との差異の主たる要因は何でしょうか。市の公共施設を指定管理者、または無償譲渡する目標は、計画通り実施できそうですか。夢いいきき21マイタウン事業は年々活用事例が増加していますが来年度からの取り組みをお伺いします。

**市長** 経費削減達成率は15.8%となります。主なものとしては、職員数の人件費削減・議員定数削減によるものです。

**総務部長** 当初計画との差異の要因は総合福祉センターの光熱費・事務的リース等の節減・むらさぎ荘や他の施設管理業務内容の精査見直し、老人憩いの家管理委託料の減が主なものです。又、補

助金の統合・類似した補助金の統廃合、当初の目的達成による廃止などであります。公共施設譲渡に関しては、よりよい譲渡のあり方など地区と検討会を開催しております。基本的な考え方の理解は得られていますが、まだ様々な課題があり十分な理解は得られていないのが現状です。計画通りの実施は現段階では難しい状況であります。夢いいきき21マイタウン事業は来年度もさらにPRに努め、引き続き実施してまいります。

### 中小企業振興について

**質問** 緊急雇用・企業支援対策本部に各企業からの相談はありましたか。相談企業の満足度はどうでしたか。今後、今本部を母体とした中小企業支援体制構築は考えていませんか。

**市長** 対策本部設置後17件の相談があり主に求職・生活相談でありました。企業からの相談はありませんでした。企業訪問時には国の緊急雇用安定助成金の早期支払いの要望がありました。一元的な相談窓口は企業の皆さんと相談し検討してまいります。



夫員 藤本 敏議

## 耕作放棄地 対策について

**質問** ①耕作放棄地対策協議会の全容と、協議会の今後の取り組み、活動の重点について。②現在までどの程度の検討、調査、対策を講じたか。

**市長** ①構成は、市、農業委員会、土地改良区、農協、認定農業者協議会他でオブザーバーとして振興局も参画し、放棄地の発生要因や、荒廃の状態、農地利用調整、荒廃した土地の再生作業や土壌改良などの支援をする事です。②については、すぐに耕作できる農地はゼロ、基盤整備すれば可能な農地は約17ha、原野化しており復元が可能な農地は33haで合計50haが確認されています。対策としては、未管理水田の荒廃が進まない様に草刈り等の指導や、荒廃地と確認された水田では樹木を切り、草刈り等で転作にカウントされる様指導するなどの対策を取っています。

**質問** 農業委員会における放棄地対策についての取組み、実際に起したアクション等についてお知らせ下さい。

**会長** 地区担当制を設け地区の見回り、農地パトロール等を実

施してもらっています。また関係団体や、集落営農組織等との連携を図り遊休農地等にならない様努力しています。農地としての利用が困難な農地は、所有者に地目変更等についてお話しした経緯もありますが、費用の負担等あつて進んでいません。

**質問** 現実に遊休農地的なものを再生したという実例はあるものでしょうか。

**会長** ございません。  
**質問** 農地再生の助成制度のPRについて。  
**産業部長** 中山間地域等の補助制度は、放棄地について大変役に立っていると思います。現在市では30協定の68団地となっております。



## 9月定例会一般質問



次郎 村上 議員

### 日本海沿岸自動車道工事について

**質問** ①工事等で苦情、要望等について、②その対応について、③金浦温泉周辺の関連工事についての経過と対策について。

**市長** 重機による家の揺れ、農業用水路の流れが悪くなった。また直接国交省にも苦情が寄せられている。②市として十分確認し国に連絡し協力している。③市も中に入り、経営者ができるだけ納得できる様進めてまいります。

**建設部長** 現在まで約13回話し合いをしてます。ルートの変更の部分、騒音、景観などです。ルート変更はできませんが、他については解決できる様対策を国と協力しながら進めてまいります。

業者の事前審査について、②落札後の辞退について認められるのか、③辞退とその責任・対処について。

**総務部長** ①印刷業務が可能と確認し事前審査はしてない。②一括下請けの禁止に抵触することが判明した。③今回の反省を踏まえ、事前の審査をより慎重に行うとともに、財務規則等の法令についての周知徹底を図り業務執行を図ってまいります。

**質問** 教員免許更新制度を廃止すべき、①市内の小中の更新該当者の状況を、どの様に受け止め考えているか、②教育委員会で改善や県教委などに要望を出しているか、③廃止すべきとの声を出すべきと考えるかどうか。

**教育長** ①全体で14名です。講習日が平日の場合は諸活動に支障を来す場合もある。最新の知識技能を身につけるといふ点から見たとき、必ずしもねらい通りになっていないと思われる。②現時点では出しておりませんが、今後は改善に向けて必要になってくるかと思う。③まだ軌道に乗っていない現状なので、今後の状況の確な把握を行っていききたい。



志 議員  
佐々木 弘

## 合併協定調印事項 について

質問 ①17年2月4日秋田県知事を特別立合人、合併協議会委員を立合人として合併協定が調印されました。そのうち基本的協議項目は4項目でした。この基本的協議項目は、なぜ実施されていないのか。その理由と経過、今後の見通しをお伺いします。

②特別養護老人ホームとグループホーム整備の進捗状況と今後の見通しをお伺いします。③20年度にかほ市民に支給された年金の総額は、いくらでしょうか。市の地域経済にどう反映されているか伺います。

市長 ①文化施設については、18年度から市民による交付金事業の一つとして名称は変わりましたが、地域交流センターとして国から採択を受け整備をするための準備を行なってきました。しかしながら、21年度からの道路特定財源が不透明な状況にあり、国の動向を見極めるために一年様子を見ることを市議会初め、市民のみなさんには行

政懇談会等で説明してきたところですが、

総合体育館の建設については、今申し上げたことを踏まえて既存施設の有効利用を図りながら、将来的な課題として取り組みをしなければと考えています。

②特別養護老人ホームは、50床とグループホーム9床1ユニットです。計画どおりの施設整備が可能となるよう知事初め担当部課長に要望活動を行ったところですが、

③市民へ支給された障害年金や遺族年金など非課税年金及び個人年金を除いた公的年金の総額は約114億3000万円です。

支給された年金の用途は、日用雑貨や食料などの生活費に充てられていることを考慮しますと、地域経済に大きく貢献しているものと考えているところですが、

## 9月定例会一般質問

### 公共工事と耐震補強工事、これに対する補助制度について



池田 好隆  
議員

質問 公共工事と耐震補強工事の補助制度について。

市長 市における公共事業の発注は、市内業者の育成という観点から、請負業者選定要綱の等級別発注標準表に基づき、市内業者を優先的に指名し、実施しています。次に耐震改修工事補助制度であります。設置した木造住宅耐震診断補助事業とあわせ、改修補助事業を創設し耐震改修の促進に努めてまいりたいと思っております。

質問 本市は地域医療体制の充実を目指しているわけですが市長はどのような認識をお持ちなのかお伺いします。

市長 全国的医師不足が叫ばれている中で、市においては今年度に入ってお眼科医院が開業をしてお

り大変よかったです。現在の本荘由利地域医療圏とする地域医療体制の充実とあわせて、由利本荘医師会との連携を図りながら市民の安全安心の確保に努めてまいりたいと思っております。

質問 由利組合総合病院の経営状況についてお伺いします。

市長 20年度3月末の収支状況でございますが、収入額が103億4184万2千円に対し費用の合計は103億2218万9千円で、差し引き1965万3千円の黒字経営ですが、当初計画比では2億3724万円少ない収入額となっております。

また21年度7月末現在の収支状況は、収入額33億8847万円、費用合計33億4372万2千円で差し引き4474万8千円の黒字となっております。ちなみに前年度同期はマイナス2億6千万円あまりでしたので、経営改善が図られていると見ております。



# 議 案 質 議

## 議案第72号

「にかほ市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について」

**質疑** その期間が平成23年3月31日までに限定されていますがどうしてですか。

**答弁** 国が出産に係る経済的負担を軽減して安心して出産できる環境整備を行なうためとされていますが、出産費用はその時々々の経済情勢によって変わるので暫定措置としたものと思われま

## 議案第74号

「平成20年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について」

**質疑** 馬場院内線バス代替運行補助金900万円ほど計上されておりますが、利用者数及び評判はどのようになっていますか。

**答弁** 利用者数で見ますと、平成19年度の一日平均9.2人から平成20年度は14人の約1.5倍の利用率となっており、廃止せずに代替運行していただき大変ありがたいとの御意見が寄せられています。

**質疑** 戦没者追悼式と戦没者遺族地方大会が引き続いて同会場で行われ、市がそれに携わってきたその経過について。

**答弁** 参列者の高齢化などもあ

り平成20年度からは市主催の戦没者追悼式と同じ日に、実施してほしいとの要望にも配慮いたしまして追悼式に引き続いて開催するようになつたものです。

**質疑** 決算書の市民税納入の収納率の向上について。

**答弁** 秋田県から納税推進専門員を派遣していただき22班4人体制で年4回の収納月間を設けて収納活動に取り組んでおります。

## 議案第82号

「平成20年度にかほ市ガス事業会計歳入歳出決算認定について」

**質疑** 需要家数減対策として、熱源としてのガスの優位性説明など具体的にどう対策をとられてきましたか。

**答弁** 大工さんを初め建築関係者や不動産業者を訪問、またチ

ラシ、ダイレクトメールなどにより都市ガスの優位性を説明するとともに、毎年ガス展を開催するなど市民に対してもPRしております。

**議案第84号**  
「平成21年度にかほ市一般会計補正予算について」

**質疑** 教育振興費のロボット実験コース設営委託料、どういうロボットで何の実験をするのですか。

**答弁** 院内小学校で行なうもので、1体について3人を1グループとして、15体を購入するもので、ロボットコンテスト大会では、会場でロボットを組み立てさまざまに設定されたコースに合わせ、正確に通過できる能力が求められており、最適なプログラムとそそのブロックの組み立て方を試行錯誤の中で学んでいくための学習実験です。

**質疑** サッカーのTDKSCの補助金250万円、現在の状況と今後の見通しをどう理解していますか。

**答弁** これまでTDKSCが、にかほ市民はもとより秋田県民に与えた活力、感動ははかり知れないものがあると思います。今後も当市を初め由利本荘市、秋田市を拠点に活動する計画であること、地域に根ざしたスポ

ーツ振興に大きく寄与するものと考え助成するものです。



▲ TDKSC

## 議案第85号

「平成21年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算について」

**質疑** 介護従事者処遇改善臨時交付金の国庫補助金223万円について介護従事者の処遇が実際に改善されることになりましたか。

**答弁** 介護報酬の改定に伴い介護納付金も増加することになり被保険者の介護納付金が増加することのないように国から交付されるもので、介護従事者の処遇改善のため直接充当されるものではありませんが、待遇改善されたかを検証するために10月に調査を行ないまして、平成22年3月までに分析して報告する予定のようです。



▲ ガス器具展示会



# 告 報 派 会

## 日本共産党

日本共産党のように、国政選挙届け出政党は一人でも、会派をつくれるので会派届けを出しました。

一人でも、会派としてでも、議員としての研修は重要です。議長会などが主催する半ば義務的な研修以外にも、独自の研修も重視しています。今年7月24日から2泊3日で行われた、埼玉での自治体学校に参加して「地方自治を破壊する地方分権改革」「地域政策づくり入門」「国際政治から読む道州制」などについて学んできました。

また、日常的には、議会報告を中心とした、週刊「みんなのつながり」の発行と配布、年4回開かれる定例議会ごとに「にかほ民報」を発行し配布を行っています。市民の皆さんへ議会の報告をすると同時に、皆さんからの意見などを寄せていただき議会や行政、国政に反映できればと思っています。



▲ 研修のようす

## 創 明 会

時には、議会報告や国政についての街頭宣伝もしています。市民の目線で、是々非々の、「建設的な野党」でいきます。代表 村上次郎

私共創明会は、世代を超え、地域を越えて、明日のにかほ市を創るをスローガンとし、行政に対する是々非々の理念を堅持しながら、幅広く市民の声を集め進むべきことを真剣に議論する政策集団として結成した会派であります。私共は小集団であ

りますが、市政発展のために個々が努力研鑽し、議員活動に全力で取り組み、視察研修・他市会派との交流・市民との交流と市政報告会・会派会報の発行等々の活動により、次世代へ夢と誇りを引き継ぎにかほ市の明日を創る為の創明会であります。

本年度は、7月31日と8月1日の2日間に小坂町の観光行政視察と北秋田市議会会派との交流会を既に実施し10月下旬か11月上旬には市民との交流会を計画しています。

会派名簿 代表 池田好隆  
幹事長 加藤照美  
榊原 均  
伊藤 知

## 明 政 会

の4名で活動しています。

主旨 市民の声を議会に、市民一人ひとりが市政に参加するまちづくりを目指す。明るい政治を志し、前向きな姿勢で挑む。規約 現在は特になし、事件の発生時に話し合い、情報交換は



▲ 広域介護老人福祉施設建設予定地

いつでも有り、2名と小さな会ですが発言力のある会にして行きます。研修報告 由利本荘市の特別養護老人ホーム「萬生苑」と「ふるさと学び家」を訪問。第4期本荘由利広域介護保険事業計画の22年度以降、整備のできる社会福祉施設等の介護老人福祉施設(特養ユニット型50床)について、藤井蘭子先生を講師に現地研修致しました。

代表 佐々木平嗣  
幹事長 佐々木正明

# 告 報 派 会

## 創 政 会

にかほ市が『夢のある豊かで元気なにかほ市になるよう寄与する』を目的とし賛同する有志9名で結成しました。行財政・議会に関する正しい知識の普及・目まぐるしく変化する社会の情報交換・自己研鑽のための研修視察等、当面の事業として計画しております。運営に係る費用は月3000円の会費によって賄い、情報交換等の会合はその都度集金することを申し合わせ事項としております。

### 研修報告

平成21年9月29日能代市議会会派『よねしろ会』との会合を能代市役所で行いました。予め質問事項を提出しており、質疑応答のかたちで話し合いをしました。構成人員は女子1男子6の7名で、一般質問、質疑のやりかた等について話し合いましたが、基本的には、にかほ市と変わりませんでした。質疑に対しては通告無しということでした。

た。

昼食後『能代ふれあいプラザ、サンピノ』を案内していただきました。乳幼児から要介護のお年寄りまで対象にした総合福祉施設で市営住宅まで兼ね備えた素晴らしい施設であり大変参考になりました。

### 会派名簿

会長 佐藤文昭  
幹事長 佐藤元  
会計 斎藤修市  
事務局 佐々木弘志  
会員 飯尾善紀  
佐々木正巳  
小川正文  
宮崎信一

顧問 山田明



▲ ふれあいプラザ

## 委員会交流会報告

(総務常任委員会)

総務常任委員会の市民との交流は、去る7月25日午前10時よりにかほ市消防本部講堂において、消防団幹部14名及び消防本部より職員5名の出席をいただき交流会を開催いたしました。

消防団の現状と課題に関して報告をいただきました。消防団員不足は深刻であり1部落1消防団が基本であったが現在はいかならず、各自治会での防災組織設立が急務であり、有事の際は防災組織からの協力が必要であるとのことでした。消防広域化に

関しては、署と団の関係を充分確保して欲しい等の要望がありました。消防活動への理解低下・防災意識の低下が懸念される意見もありました。消防本部からは広域化についての経過報告がありました。平成21年1月に事務レベル協議が行われ由利本荘市とにかほ市との広域化を、平成23年度末まで実施したいとのことでした。

委員からは、にかほ市の消防団員の平均年齢はどのくらいですかに関して、当市は平均34歳

と他地域と比べると若い年齢層ではありますが、15年〜20年所属で退団する方が多い様に思います。その方々から支援団員になっていただければと思うとのことでした。各分団の常日頃の活動状況はどのようになっていますかの問いには最低でも月一度の機器点検、防災に関する啓発活動、また私立消防・自治会のポンプ点検等をおこなっている、等々でした。報告以外にも様々な意見・質問等がありました。

今交流会で、消防団の現在の問題点を直接耳にできたことは有意義でありました。



▲ 消防訓練大会

# 議 会 活 動

年 月 日	行 事	場 所 等
H21. 7. 1	明政会研修会	由 利 本 荘 市
7.24	日本共産党研修会 (7/24~26)	埼 玉 県
7.31	創明会研修会 (7/31~8/1)	小 坂 町 ・ 北 秋 田 市
8. 4	J Aとの懇談会 活性化等協議会 (作業部会)	ホ テ ル エ ク セ ル キ ャ ス イ 象 潟 庁 舎
8. 6	総務常任委員会協議会	〃
8. 9	教育民生常任委員会	サ ン ね む の 木
8.11	由利本荘市議会との交流会	シ ー サ イ ド ホ テ ル
8.17	会派代表者会議	象 潟 庁 舎
8.19	議会運営委員会	〃
	第7回 臨時会	〃
	活性化等協議会	〃
8.25	議会運営委員会	〃
8.27	活性化等協議会 (作業部会)	〃
9. 1	第8回 定例会 (9/1~18)	〃
9. 7	会派代表者会議	〃
9. 9	活性化等協議会	〃
9.18	全員協議会	〃
9.25	議会広報編集委員会	〃
9.29	創政会研修会	能 代 市
10.15	議会広報編集委員会	象 潟 庁 舎
10.20	議会広報編集委員会	〃

## 請 願 ・ 陳 情

	請 願 の 件 名	請願者の住所及び氏名	紹介議員	付託委員会	結 果
1	「にかほ市郷土資料館」を「奥の細道象潟芭蕉記念館」と暫定的な衣替えに関する請願書	にかほ市象潟町字大塩越73-1 にかほ市象潟町道の駅 商店会会長 斎藤正文(他6名)	榊原 均	教育民生	不採択

	陳 情 の 件 名	陳情者の住所及び氏名	付託委員会	結 果
2	J R不採用問題の早期解決を求める陳情書	秋田市中通7丁目2-21 国鉄労働組合秋田地方本部 執行委員長 瀬下一司	産業建設	採 択

## 決 議 ・ 意 見 書

次の件について決議し意見書については関係機関に提出しました。

- ・ J R不採用問題の早期解決を求める意見書



▲ 議長室に飾っています

中国諸暨市から  
犬の置物が贈呈  
されました

7月28日中国諸暨市から  
章副市長が来市の際、議長  
へ真珠で作られた犬の置物  
が贈られました。

真珠は諸暨市の特産品  
で、議長が成年生まれであ  
ることに因んでいるとのこ  
とです。

8月11日  
 にかほ市・由利本荘市議会  
 の交流会を開催しました

近隣市である由利本荘市議会と情報交換と親睦を深めるために交流会を開催しました。

講師には秋田県産業技術総合研究センター長 中西大和氏を迎えました。氏がTDKに勤務していた時の体験を交え『一生住んでいたい町、一度行つてみたい町』の演題で秋田の産業について興味深いお話を伺いました。また、その後の交流懇談会で「日本海沿岸東北自動車道山形・秋田県境区間建設促進」と「消防の広域化」について活発な意見が交わされました。



▲交流会のようす(講師 中西大和氏)

## 【にかほ市防災行政 無線整備事業の概要】

現在の防災行政無線は、旧町それぞれの無線を運用しておりますが、統制管理ができず緊急時の一斉通報にも時間がかかる状態であります。また、旧仁賀保町の防災行政無線に割り当てられている周波数の使用期限が23年5月までとなっており、周波数の見直しなどが急務であります。

これらのことを総合的に判断し、周波数の統一とデジタル化の計画を進めています。整備工事は21、22年度の2カ年を予定しており、23年4月の運用開始を目指しております。これまでの防災行政無線の機能に加え、J-ALERT(全国瞬時警報システム)、緊急地震速報の配信、気象観測システム、メール配信システムなどを導入し、総合防災システムとして運用することにより安全・安心なまちづくりを推進します。

### 【工事の概要】

- 総 額 7億1,190万円
- 工 事 期 間 H21.8.19～H23.3.15
- 親 局 設 備 象潟庁舎
- 中 継 局 3カ所…消防署、ひばり荘、大須郷
- 再送信子局 1カ所…行ヒ森
- 半 固 定 局 6カ所…象潟・金浦・仁賀保庁舎、ガス局、消防署、教育委員会
- 屋外拡声子局 118カ所…象潟50、金浦20、仁賀保48
- 気象観測装置 5カ所…消防署、大須郷、行ヒ森、横岡、釜ヶ台
- 潮位観測装置 1カ所…金浦漁港



# 委員会報告

## 産業建設常任委員会

平成20年度決算認定から

○中山間地域等直接支払交付金  
1億3千3百万円は今年で終了ですが国でこれに代わる事業があるかは、全くわからな  
い、とのことでした。

○集落営農組織育成事業で釜ヶ  
台集落のミニトマト事業に百  
万円が補助されています。

○アワビ養殖のため赤石浜に約  
1千万円の自然石が投入され  
ました。

○除雪用13トンドーザを1千4  
百万円で購入しています。

○ガス事業会計は1億9千4百  
万円赤字でした。これは原  
材料の高騰と熱量変更事業に  
伴う開発償却費の増によるも  
ので、平成24年度以降は赤字  
解消になる試算とのことだ  
す。

○工場緑地面積率等の緩和

TDK秋田工場付近の立沢地  
区と八木電子付近の山王森地区  
の緑地面積率を20%から10%以  
上に。環境施設面積率を25%か  
ら15%以上に、それぞれ緩和し  
ます。新基準の際には2企業が  
駐車場等の拡張計画を持ってい

るようです。率の緩和による住  
宅への影響はありません。  
産業建設常任委員長

佐々木正己



▲ LNGサテライト基地



▲ 13トンドーザ

## 教育民生常任委員会

今定例会においては平成二十  
年度の決算を中心に現場踏査、  
事務報告書等を参考にしながら  
審査いたしました。

当委員会が所管する市民部、  
健康福祉部、教育委員会は市民  
生活に最も身近に関係してくる  
行政であり福祉向上、教育文化  
の向上、市民の安全、安心な生  
活環境に寄与している決算内容  
であったと感じられました。

ただ、20年度決算の中で保育  
料の収入未済額があり、これは  
年々増加傾向にあるようです。

市としては児童手当支給時に  
納付督促をしているようですが、  
なかなか収納にはつながって  
いないのが現状のようであり  
ます。

次に市民から要望のあります  
金婚式の案内を該当者に通知し  
てほしいという件につきまして  
は対象者を探すためには一人一  
人の戸籍を調べなければならな  
い事から個人情報保護の関係等  
を見ても困難な状況であるとの  
説明を受けております。

次に出産に係る経済的負担を  
軽減し、安心して出産できる環

境整備を行うための改正につい  
て、増額の根拠は日本産婦人科  
医会が行なった調査の「出産に  
要する費用の実勢価格」の全国  
平均額を踏まえたものとなって  
おります。

また平成23年3月31日までの期  
間限定とした理由は、出産費用  
はその時々々の経済情勢などに  
よって変わってくる事から期間限定  
の暫定措置としたとの説明をい  
ただいております。

教育民生常任委員長

加藤 照美



▶ 金婚式

# 委員会報告

## 総務常任委員会

今定例会では平成20年度決算を中心に審議しました。

市税の収納率は約95%で県内13市中1番ですが、未納が1億8千万程、欠損額が約3千万円超と決して少ない額ではなく、当局には更なる徴収努力を要請しております。定額給付金は年度をまたがったの事業ですが、審査の段階では約99%の給付済みとなっております。

○決算時にいつも問題となる生活バス路線維持では、年々市の支出が増える傾向にあり、昨年から馬場院内線の代替運行が本格化しております。委員会としても市内全体の抜本的公共交通体型の確立を指摘しており、当局でも検討委員会やアンケート実施など鋭意努力しているようです。

○監査委員に関して、例月、決算、定期監査、研修会や諸行事出席等の出務。地方分権の進展に伴い、財務執行の監査、経営管理の監査など、より高度な職責が求められる昨今の現状に鑑み、職務に見合う報酬が必要であるとうとの意見が出ております。

○消防関係では、平成23年5月末まで設置義務の住宅用火災警報装置について、普及率の正確な把握は難しいようですが全国で45%、県内20〜30%、当市では24%程度と見られ、消防署では、これまでも広報等で啓発をしてきましたが、今後も自主防災組織などを活用し普及を進めるとのことでした。また防災備蓄資材の状況について、順次その充実が図られています。また、マックスバリュ東北との災害救助協定締結で、食料品は最少限の備えとしているようです。

また、海岸に面している当市において、水難救助隊組織立ち上げが必要であり、昨年より消防署員を研修等に派遣し準備を進めているところです。

○今年度の補正予算では、環境への取り組みとして電気自動車のリース、TDKサッカー部クラブ化への補助、地デジ対応の事業などがあり、国からの合併推進体制整備補助金は、都市計画、市営住宅、学校整備等様々な事業に使用されています。これは平成18年から26年まで交付されるもので、総額3億9千万のうち残り4千4百万円となっています。また10月1日からパスポート申請、受付、交付事務

が仁賀保庁舎市民課でできるようになるための若干の備品購入費も計上されております。

総務常任委員長

菊地 衛



▶水難救助訓練

編

集

後

記

合併から4年目を迎えた9月決算定例会、数字的な感情は横において、この時期毎年耳にする老人クラブからの苦情は明快である。祝金や補助金の削減は理解できるけど、金婚式における案内のあり方は市民サービス低下の一つであり納得できるものでない。自ら申告してまで出席する意義とはなんだろうか。色々な理由があるにせよ案内の方法の見直しが必要と考える。

議会広報編集委員会

委員 佐藤 元

「議会会議録」をホームページと各庁舎で公開しています。

市議会の会議録を市のホームページと象潟庁舎市民ホール、金浦庁舎玄関ロビー、仁賀保庁舎市民サービスセンターで公開しています。お気軽にご覧下さい。